



ヨーロッパと アジアにおいて なぜ留学生が 国際移動を 行うのか、

2020年に生じたコロナは高等教育に多大な影響を及ぼしている。その一つとして留学生の受入れという問題が存在し、日本も含めた多くの国・地域の大学において留学生の受入れができないということがある。

この国際シンポジウムでは、ヨーロッパとアジアにおいてなぜ留学生は国際移動を行うのか？また留学生の増加が高等教育にどのような影響をもたらしているのか？ということを中心に、有識者をお招きして、それぞれの国・地域を事例として講演を行うものである。

それが高等教育にどのような影響をもたらしているのか？

2022. **12.20** TUE.
18:30-20:50 Zoom Webinar

登録はこちらから



▶左記 QR コードから必要事項を英語で入力の上、お申込みください。
※ウェブ会議システム (Zoom Webinar) を使用して実施します。

日程

18:30-18:35

司会：三好 登 (広島大学 高大接続・入学センター副センター長、特任准教授)

開会：
宮谷 真人 広島大学理事・副学長 (教育担当)

18:35-19:05

講演 1：
クリストファー・バン・モイ (ティルブルフ大学・助教)

19:05-19:35

講演 2：
トーマス・ブラザーフード (立教大学・助教)

19:35-19:45

— 休憩 —

19:45-20:15

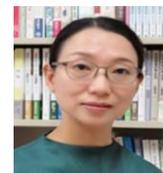
講演 3：
米澤 彰純 (東北大学・教授)

20:15-20:45

講演 4：
李 敏 (大学改革支援・学位授与機構・教授)

20:45-20:50

閉会：
永田 純一 (広島大学 高大接続・入学センター長)



【お問合せ】三好 登 (広島大学 高大接続・入学センター副センター長、特任准教授)
symposium.admissions@gmail.com 【URL】https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/74134



主催：広島大学高大接続・入学センター